

2024 レーザー春の中国選手権

2024年6月8日(土)~9日(日) 広島観音マリーナ ディンギーヤード

共同主催：

一般社団法人 日本レーザークラス協会レーザー広島フリート、公益財団法人広島県セーリング連盟

NOTICE OF RACE

[NP]の表記は、艇は、他艇の規則違反に対し抗議できないことを意味する。これは、規則 60.1(a)を変更している。

1. 規則

- 1.1. 本レガッタには、「2021~2024 国際セーリング競技規則」（以下、RRS）に定義された「規則」が適用される。
- 1.2. 規則 87 に基づき、レーザー・クラス・ルール 7.(a)を以下のように制限する。
 - 1.1. 「レース中は登録された 1 名のみ乗艇できる。」
- 1.2. 1.3. [DP][NP]セール番号が艇体の番号と違う場合や参加申し込み時と違う場合には、大会本部に備え付けられた「セール番号変更届」により申請すること。これはレーザー・クラスルール 4.(e).ii を変更している。

2. 帆走指示書

帆走指示書は、2024年6月3日までに大会ホームページ [HP<http://sail.jpn.com>](http://sail.jpn.com) より入手できる。

3. コミュニケーション

- 3.1. 本大会の公式掲示及び諸連絡の掲示、プロテスト公式掲示及び 42 条掲示は、「LINE オープンチャット」にて掲示する。各自の携帯電話又はパソコンからアクセスし、掲示内容を確認すること。掲示版 URL は大会前日までに大会ホームページ <http://sail.jpn.com> で公開される。
- 3.2. セーリングセンター前にも紙面による貼り出しを行う。その際、オープンチャットと掲示物の順序や内容、掲示時刻が違った場合には、オープンチャットの順序や内容、掲示時刻が正式なものとする。

4. 参加資格

- 4.1. 競技種目は以下のとおり。

ILCA4, ILCA6, ILCA7
- 4.2. 競技者は、以下の点をすべて満たしていること。
 - 4.2.1 日本レーザークラス協会の 2024 年度メンバーであること。
 - 4.2.2 レーザークラス協会会員証を受付時に提示すること。

当日、会員証を提示できず会員であることが確認できない場合、参加できない場合がある。

5. 参加申込

- 5.1. 参加申込みはオンラインエントリー及び参加料の入金が確認できた順に受け付ける。

(各クラスの参加申込みが 60 艇に達した場合、参加申込み締め切り前であっても、エントリーを締め切る)
- 5.2. 大会ホームページ <http://sail.jpn.com> にてオンラインエントリーを行い、下記口座に参加料を振り込むこと。

振込先：もみじ銀行 観音支店 (店番：021) 口座番号：1343890

レーザー広島フリート 会計 小菅 加代子 (振込手数料は参加者がご負担下さい)

- 5.3. 参加申込締切日は、5月29日（水）とする。
- 5.4. レイトエントリーは受け付けない。
- 5.5. 参加申込締切日（5月29日）後の不参加申出期間については6月6日までとし返金手数料（一律1,000円）を差し引いた金額を返却する。6月6日以降は参加料の返却はせず得点記録 DNC とし記録する。
- 5.6. 大会開催を中止する場合、参加料は、送金手数料を除き、返却される。

6. 参加料

8,000円 レセプション参加料を含む

7. 日程

7.1. 大会日程

	Date	Event	Time
Day1	6月8日 (土)	大会受付 開会式・ブリーフィング 最初のクラスの第1レース予告信号 引き続きレースを行う。	09:00~ 10:30 11:55
Day2	6月9日 (日)	その日最初のクラスの最初のレース予告信号 引き続きレースを行う。	09:55

ただし、天候その他の事情により日程はレース委員会の裁量で変更することがある。
6月9日は、14時00分より後に予告信号を発しない。

7.2. レース数

6レースの実施を予定する。

8. 装備検査

- 8.1. 大会計測は行わない。
- 8.2. 大会期間中、テクニカル委員会は随時、艇または装備の検査をすることがある。

9. [DP] [NP] 安全

- 9.1. 艇は、直径6mm以上、長さ5m以上のバウラインを搭載し、その一端はバウアイに結び付けられていなければならない。
- 9.2. マストトップに浮力体を取りつけても良い。形状は球形に限り、1箇所のロープで取り付けなければならない。コンディションにより、付けたり外したりしても良い。
- 9.3. 各艇の乗員は、離岸から着岸まで、衣服または個人装備を一時的に替えたり整えたりする間を除き、競技者は個人用浮揚用具を着用していなければならない。これは規則40を変更している。なお、個人用浮揚用具とは、体重を支えるに十分な浮力があり、体形に合致したサイズ表示と浮力が明示されたものでなければならない。膨張式浮揚用具、ドライスーツおよびウェットスーツはこれに含まれない。

10. レース・エリア

- 10.1. 添付図1におおよそのレース・エリアの位置を示す。

11. コース

帆走するコースは、ソーセージコースを予定している。

12. ペナルティ方式

付則P及びTが適用される。

13. 得点

- 13.1. シリーズの成立には1レースを完了することが必要である。
- 13.2. (a) 完了したレースが3レース以下の場合、艇のシリーズの得点はレース得点の合計とする。
(b) 完了したレースが4レース以上の場合、艇のシリーズの得点は、最も悪い得点を除外したレースの得点の合計とする。

14. 支援艇

- 14.1. 全ての支援艇は、大会受付時に登録を行わなければならない。
- 14.2. ハーバーへの搬入手続きは各自で行い、船検証に記されている航行可能区域を確認のこと。
- 14.3. [DP] 全ての支援艇は、最初にスタートするクラスの準備信号から全ての艇がフィニッシュもしくはリタイアするまでの間、またはレース委員会が最初にスタートするクラスをゼネラルリコールとするか、全てのクラスを延期もしくは中止とする信号を発するまでの間、レースエリアの外側にいなければならない。
- 14.4. [DP][NP] 支援艇はレース委員会から救助および曳航の要請があった場合、これに応じること。
- 14.5. [DP][NP] 支援艇の乗員は、水上にいる間は、衣服または個人装備を一時的に替えたり整えたりする間を除き、常時、個人用浮揚用具を着用していなければならない。膨張式浮揚用具、ウエット・スーツやドライ・スーツは個人用浮揚用具ではない。
- 14.6. 全ての支援艇は船舶保険に加入のこと。また乗船者は有効な傷害保険と賠償保険に加入のこと。

15. リスク・ステートメント

このレガッタの競技者は、自分自身の責任で参加する。RRS3「レースをすることの決定」を参照。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による傷害のリスクの増大などがある。セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な傷害、死亡のリスクである。

なお、主催団体は、レガッタの前後、期間中に生じた物理的損害または身体障害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

16. 保険

競技者は、有効な賠償保険に加入していなければならない。

17. 大会不成立

強風、無風、降雪、地震等自然災害、事件、事故等により大会不成立の場合には、参加料の返金はしない。

18. 賞

各クラスの成績上位者には賞が授与される。

20. 肖像権

競技者は、本大会に参加することにより、大会期間中の競技者または競技者の装備に関する動画、写真等の映像について、その競技者に予告なく主催団体の判断で使用する権利を主催団体に与えるものとする。

21. 問い合わせ先

2024 レーザー広島フリート 井川
メールアドレス：ikachan@chic.ocn.ne.jp

22.添付図 1 レース海面図



22.その他の情報

1. 艇の受け入れ 6月8日(土) 8:00~とします。
艇を事前に搬入する場合は、ディンギーヤード事務所で手続きを行い、大会開始までのマリーナ使用料(¥500/艇・日)を支払ってください。
サポートボートの搬入についても、ディンギーヤード事務所で搬入手続きを行い、マリーナ使用料を支払ってください。係留場所についてはハーバースターの指示に従ってください。
ディンギーヤード事務所連絡先 tel/fax : 082-296-7725
レース艇の艇置料及び支援艇の艇置料等は、ヨットハーバー事務所にて各自で手続き及び艇置料等の支払いを行うこと。
2. 大会本部 大会本部は、観音マリーナディンギーヤード内に設置される。
3. 大会イベント レセプションパーティー
6月8日(土) 18:00~ 観音マリーナ内
選手以外でのレセプションのみの参加料は、当日払いで大人 2,000 円必要です。
表彰式 6月9日(日) 16:00~(予定) 観音マリーナ内
4. 宿泊案内 ヨットハーバー内では宿泊できません。各自手配をお願いします